

光／搬送両方式対応 配電用自動電圧調整器用遠方制御器

1 概要

近年、配電用自動電圧調整器用遠方制御器 (SVRC^{注1)} の需要が高まっていることに対し、東光高岳では使用部品の製造中止により生産が困難になっていた。そこで現在の配電用主力制御器である光／搬送両方式対応センサ内蔵自動開閉器用遠方制御器 (SC-D^{注2)} をベースとした新規開発を行った。

また、今後の配電システムの光運用化を踏まえ、通信方式を従来の配電線搬送に加え、光通信との両方式に対応した。



図1 制御器外観

2 機能

開発した制御器の主な機能は表1のとおりである。

表1 制御器の主な機能

機能	概要
信号送受信機能	設定された通信方式により配電システムとの信号送受信を行う。
SVR 監視制御機能	SVR の状態把握、および SVR の素通し／自動操作を行う。
設定機能	SVR アドレスや制御器通信方式の設定が外部設定器により簡単確実に行える。
表示機能	装置異常や通信受信中の表示を外部より確認できる。

3 特長

- (1) SC-D と製造部品を共通化したことによる生産性の向上。
- (2) 装置異常を検出したとき、発呼により配電システムに即時通知を行う^{※1}。
- (3) 制御器動作の履歴を保存し、配電システムより取得することが可能。
- (4) 光通信ユニットおよび配電線搬送ユニットは SC-D との間で流用が可能^{※2}。

※1：光通信方式の設定時のみ対応。

※2：配電線搬送ユニットは東光高岳製のみ流用可能。

■ 語句説明

注1) SVRC：(Step Voltage Regulator Remote Controller)

注2) SC-D：(Automatic Switch Remote Controller with Dual Communication method)